

平成29年度 文京区社会福祉協議会 ボランティア学習・福祉教育推進助成要領

1 趣旨

未来の社会を担う子どもたちのボランティア・市民活動および福祉への理解を深めること、及び学校教育におけるボランティア学習・福祉教育を推進することを目的に、区内小・中・高等学校に対して、必要な費用を助成します。

2 助成対象団体

文京区内の小学校、中学校、高等学校
(学校、学年、生徒会、部活動単位で申請可能です。)

3 助成対象経費

ボランティア学習・福祉教育のための下記の経費

- (1) 講師謝礼・協力者謝礼
- (2) ボランティア学習・福祉教育のための講座・イベント参加費
- (3) ボランティア学習・福祉教育のための当日資料・教材代
- (4) ボランティア学習・福祉教育のための児童・生徒の交通費

4 助成金額と応募締切

年間助成総額 30 万円。

1 校につき年間上限 3 万円とし、平成 29 年 4 月 1 日から先着順に交付決定し、予算が無くなり次第、応募受付を終了とします。

学年、クラスごとで複数回申請される場合でも、1 校につき年間上限 3 万円です。学校内で調整をお願いします。

5 申請方法

所定の申請用紙に必要事項を記入のうえ、授業実施 1 か月前までに文京区社会福祉協議会にご提出ください。

6 審査および結果

文京区社会福祉協議会にて審査を行い、結果を通知します。

7 交付

学校の指定口座に振り込みで交付します。

8 実績報告

助成事業の完了後 1 か月以内に、所定の様式で実績報告書を提出してください。
その際、必ず領収書(写)を添付してください。領収書(写)のないものは助成の対象となりません(返還して頂くこととなります)。

9 情報公開

助成に関わる書類は文京区社会福祉協議会情報公開規程に基づき情報公開の対象となっています。

10 文京区社会福祉協議会 ボランティア学習・福祉教育推進助成廃止について

平成 6 年度から本事業を実施してきましたが、ボランティア学習、福祉教育の普及がすすみ一定の成果があげられたことから、平成 30 年度より本事業を廃止することとなりました。

11 問合せ

社会福祉法人 文京区社会福祉協議会 文京ボランティア支援センター

TEL : 03-3812-3114 FAX : 03-5800-2966

E-mail : vorasen@bunsyakyo.or.jp

〒113-0033 文京区本郷 4-15-14 文京区民センター4 階

この要領は平成 29 年 4 月 1 日から施行する。

平成 年 月 日

社会福祉法人 文京区社会福祉協議会 殿

平成29年度ボランティア学習・福祉教育推進助成申請書

学校名	学年または生徒会・クラブ名		
学校長名	担当教諭		
TEL	FAX		
メールアドレス			
住所 〒 -			
実施日時 平成 年 月 日 ()	会場		
企画概要			
ねらい			
協力者・連携者名			
助成金申請額 (上限額 1 校につき 年間 30,000 円)			
円			
申請する助成対象経費 (該当するものに○) ボランティア学習・福祉教育のための (1) 講師謝礼・協力者謝礼 (2) 講座・イベント参加費 (3) 資料代 (4) 児童・生徒の交通費			
助成対象経費の内訳			受 付 印
(内容)	(単価×人数)	(金額)	
		円	
		円	
		円	
計		円	

※実施1か月前までにご申請ください。

記入例

平成 29 年度ボランティア学習・福祉教育推進助成申請書

学校名 文京区立社会福祉協議会小学校	学年または生徒会・クラブ名 小学 6 年
学校長名 山田 太郎	担当教諭 山田 次郎
TEL 03-0000-xxxx	FAX 03-0000-xxxx
メールアドレス bunsyakyo@0000.ne.jp	
住所 〒113 - 0033 東京都文京区本郷 4-15-14 文京区民センター4 階	
実施日時 平成 29 年 5 月 20 日 (火)	会場 文京区民センター
企画概要 ボランティア講話 (社会福祉協議会職員から、ボランティア・共生についての話)	
ねらい ボランティアについての講話を通じて、生徒たちが日常生活の中でできることや取り組めることについて考え、行動できるきっかけに繋がってほしい。	
協力者・連携者名 文京区社会福祉協議会、000000協会	
助成金申請額 (上限額 1 校につき 年間 30,000 円) <div style="text-align: right;">15,000 円</div>	
申請する助成対象経費 (該当するものに○) ボランティア学習・福祉教育のための (1) 講師謝礼・協力者謝礼 (2) 講座・イベント参加費 (3) 資料代 (4) 児童・生徒の交通費	
助成対象経費の内訳	<div style="text-align: right;">受 付 印</div>
(内容)	(単価×人数)
(金額)	(金額)
講師謝礼	5,000 × 2
協力者謝礼	2,500 × 2
円	円
<div style="text-align: right;">計 15,000 円</div>	

※実施 1 か月前までにご申請ください。

平成 年 月 日

社会福祉法人 文京区社会福祉協議会 殿

平成29年度ボランティア学習・福祉教育推進助成実績報告書

学校名	学年または生徒会・クラブ名		
学校長名	担当教諭		
TEL	住所		
FAX	Email アドレス		
所在地 〒 -			
実施日時 平成 年 月 日 ()	会場		
実施内容			
成果・目標達成状況			
申請助成額			円
助成金の使途実績の内訳と総額			
助成対象経費の内訳			受付印
(内容)	(単価×人数)	(金額)	
計			円
※使途実績が申請助成額を下回った場合は差額の返還の手続きが発生します。			

※実施後1か月以内にご提出ください。

ここに領収書の写しを貼り付けてください。

※領収書の日付、但し、受領者名、押印に不備がないか確認をしてください。

記入例

平成 29 年 5 月 30 日

社会福祉法人 文京区社会福祉協議会 殿

平成 29 年度ボランティア学習・福祉教育推進助成実績報告書

学校名 文京区立社会福祉協議会小学校	学年または生徒会・クラブ名 小学 6 年		
学校長名 山田 太郎	担当教諭 山田 次郎		
TEL 03-0000-xxxx	FAX 03-0000-xxxx		
メールアドレス bunsyakyo@0000.ne.jp			
住所 〒 113 - 0033 東京都文京区本郷 4-15-14 文京区民センター4 階			
実施日時 平成 29 年 5 月 20 日 (火)	会場 文京区民センター		
実施内容 ボランティアや共生についての話をしてもらい、具体的な事例やワークシートなどを通じて、生徒自身が今回のテーマについて考えた。			
成果・目標達成状況 ボランティアや共生についての話を通じて、生徒たちが日常生活の中でできることや取り組めることについて考え、ボランティア活動に対する意識が変わったように思う。今後、生徒たちの行動や活動に変化が生まれると思われる。			
申請助成額	15,000円		
助成金の使途実績の内訳と総額	15,000円		
助成対象経費の内訳		受付印	
(内容)	(単価×人数)	(金額)	
講師謝礼	5,000×2	10,000円	
協力者謝礼	2,500×2	5,000円	
計		15,000円	
※使途実績が申請助成額を下回った場合は差額の返還の手続きが発生します。			

※実施後 1 か月以内にご提出ください。

ここに領収書の写しを貼り付けてください。

領収書
(写し)

※領収書の日付、但し、受領者名、押印に不備がないか確認をしてください。

請求書兼口座振込依頼書

平成 年 月 日

社会福祉法人文京区社会福祉協議会

会長 煙山 力 様

(団体名) _____

(代表者名) _____ (印)

(所在地) _____

(電話番号) _____

金 円

ただし、平成 29 年度ボランティア学習・福祉教育推進助成として

請求金額については、次により口座振込をお願いいたします。

フリガナ	
口座名義	
	銀行・組合 金庫・農協 支店
預金種目	普通 当座
口座番号	

※ 氏名(代表者名)と振込口座の名義が異なる場合、次の委任状の提出が必要になります。

※ 確認のため通帳表紙のコピーの提出をお願いする場合があります。

<p>委任状</p> <p>文京区社会福祉協議会から交付される本件請求金額について、 上記の口座への振込みを委任します。</p> <p>平成 年 月 日</p> <p>(団体名・代表者名) _____ (印)</p>
--

※口座名義が学校名または学校長名ではない場合(例:理事長名義)に必ずご記入下さい。